



扇小だより

学校だより

第6号

令和2年8月31日
足立区立扇小学校
校長 宗像 文子

当たり前のこと

校長 宗像 文子

2週間という短い夏休みが終わり、子どもたちが学校に戻ってきました。どの子も笑顔に溢れ、短くても充実した夏休みを送ったことと思われます。初日の教室での姿は、活力に満ちていました。宿題や健康観察等ご家庭でもご協力いただきありがとうございました。

今年の夏は、どのご家庭もいつもとは違った過ごし方をされたのではないのでしょうか。相変わらず東京でのコロナの感染者は減少の兆しが見えず、色々な制限が解除されずにいます。夏に行われるはずだったお祭りや盆踊り、スポーツ大会など中止になったものも多くあります。そんな中、甲子園球場では、選抜出場予定だった高校の1試合だけの交流試合が行われました。練習も十分ではない中、高校球児たちは全力で試合に臨んでいました。福島県立磐城高等学校は、選抜と一緒に出場するはずだった前監督の教えである「PLAY HARD」(何事にも一生懸命)を合い言葉に、恩師の前で一生懸命白球を追っていました。試合後の選手の顔には全力を出し切った満足感があふれており、その姿は人々を感動させました。そして、どの選手も甲子園でたった1試合でも、野球ができたことへの感謝の言葉を口にしていたことに、さらに胸が熱くなりました。

本来ならば、夏に甲子園で高校野球が行われることは当然のことでした。夏休みのお盆期間に帰省することも恒例の風景であり、地域のお祭りや盆踊りをみんなで楽しむことも夏の風物詩でした。それが、この夏は一変してしまいました。この夏ほど、当たり前であることの大切さ、重要さを実感したのではないのでしょうか。普段当たり前に思っていたことは、実はとても尊く大切なことであったと今更ながら感じる夏となりました。

まだ、この状況は続きますが、これからも子どもたちと当たり前の1日1日を大切に、かけがえのない日々を積み重ねていきたいと思っています。今後ともご理解・ご協力よろしくお願いたします。

9月の行事予定

生活目標 自分から進んであいさつをしよう
 安全な生活を送ろう
 保健目標 規則正しい生活をしよう
 けがのない安全な生活をしよう

日	曜	相談室	行事予定	放課後
1	火			
2	水		委員会 自転車免許写真撮影(3年)	
3	木	都 SC	内科検診(2、6年)	
4	金			
5	土		土曜授業日	
6	日			
7	月		交通安全教室(1、6年)	㊟ 5年
8	火	区 SC	租税教室(6年)	㊟ 6年
9	水			㊟ 2年
10	木	都 SC	安全指導	㊟ 3年
11	金		内科検診(1、5年)	㊟ 4年
12	土			
13	日			
14	月		発育測定(3、4年) クラブ	㊟ 5年
15	火	区 SC	発育測定(5、6年)	㊟ 6年
16	水		発育測定(2年) B 時程4時間	㊟ 2年
17	木	都 SC	発育測定(1年) 避難訓練	㊟ 3年
18	金			㊟ 4年
19	土			
20	日			
21	月		敬老の日	
22	火		秋分の日	
23	水		視力検査(6年)	㊟ 2年
24	木	都 SC	視力・聴力検査(2年)	㊟ 3年
25	金		江北桜中体験入学(6年)	㊟ 4年
26	土			
27	日			
28	月		視力・聴力検査(3年)	㊟ 5年
29	火	区 SC	視力・聴力検査(1年)	㊟ 6年
30	水			㊟ 2年

㊟:キッズパレット(外遊び)

都SC・区SC:スクールカウンセラー勤務日

※SCへのご相談・ご予約は学校へ電話か、直接相談室へお訪ねください。

※全校遠足の予定日と予備日だった18日(金)・25日(金)は遠足が中止となったため、両日とも給食があります。

◎コロナの感染防止標語をみんなで考えました。

代表委員会からの呼びかけで、3年生以上に「コロナ感染防止」の標語を募集しました。たくさんの応募があり、子どもたちが真剣にコロナ感染防止について向き合っていることがわかりました。

賞に選ばれた標語を紹介します。

【代表委員会賞】

コロナにまけるな 外に出かけたらすぐ手洗いしよう (3-1)

予防して 命をみんなで守りあおう (4-1)

水洗い それだけじゃだめ石けんも！ (5-2)

手洗い・うがい みんなと遊べるその日まで・・・ (6-2)

【保健室賞】

予防して 命をみんなで守りあおう (4-1)

【校長賞】

みんなのために自分のために しっかりマスク 手洗いをしよう
(6-1)

【代表委員長賞】

自分のことではなく みんなのことを考えよう (3-2)

1, 2年生には、何に気を付けたら良いかアンケートをとりました。その結果、1年生は1位がマスク、2年生は1位が手洗いでした。子どもたちは、子どもたちなりに一生懸命感染防止について考えています。

お願い

○文部科学大臣によるメッセージも発表されましたが、今や新型コロナウイルスはだれもが感染する可能性のあるものです。学校では感染者に対して思いやりの気持ちを持ち、誹謗・中傷をしないよう子供たちへの指導を行っていきます。大臣のメッセージには「人々の優しさはウイルスとの闘いの強い武器となります。」とありました。子供たちに対して、大人が見本となるよう言動や行動に気を付けていきたいと思えます。ご理解・ご協力をお願いいたします。

○熱中症対策について、以下のことについてご家庭でもお声かけをお願いいたします。

- ①登下校中暑さで苦しい場合はマスクをはずしてもよい。(友達との距離は保つ。)
- ②登下校中、必要に応じて、安全な場所で立ち止まって水分補給をする。
- ③熱中症対策のため日傘を使用しても良い。

◎早寝・早起き・朝ごはん

夏休み明けに各ご家庭で、「生活がんばりカード」の取り組みを行っていただきました。ご協力ありがとうございます。前回の結果を生活指導部から8月にお知らせしました。それによると、就寝時間がどの学年も遅い傾向が見られます。

一般的に、子どもたちの成長ホルモンは、夜10時から午前2時までの睡眠時に多く出ると言われています。また、大人の場合は、このホルモンにより、疲れやストレスから解放され、老化が抑制されるそうです。そのために、早く寝ることは大切なのです。

早く寝れば、早く起床できます。人間の脳は、起きてから約2時間経ってから活発に動くそうです。授業の始まりが、8時50分。少なくとも7時少し前には起床できると、1時間目から集中して授業を受けることができます。

さらに、朝ごはんを食べた子どもと食べなかった子どもを比較した時に、朝ごはんをしっかり食べた子どもの方が学習の定着度が高いという研究結果もあります。朝ごはんを食べる習慣が子どもの成長にとって、また将来に対しても大変重要であるということです。

学力向上だけではなく、このコロナ禍の感染防止の体作りにも早寝・早起き・朝ごはんは重要です。ぜひ、引き続きご家庭でも、「早寝・早起き・朝ごはん」の取り組みにご協力いただけますようお願いいたします。

